

横浜訓盲学院だより

第9号（平成19年3月号）

〒231-0847 横浜市中区竹之丸181番地
事務部 TEL 045-641-2626
FAX 045-641-2627
普通部 TEL・FAX 045-662-1710
Email: kunmou-fu@nifty.com
理療科 TEL・FAX 045-662-1833
Email: kunmou-ri@nifty.com
URL: <http://homepage3.nifty.com/kunmou/>

平成19年2月28日発行
学院長 北村 光之

横浜訓盲学院と理療科教育

学院長 北村 光之

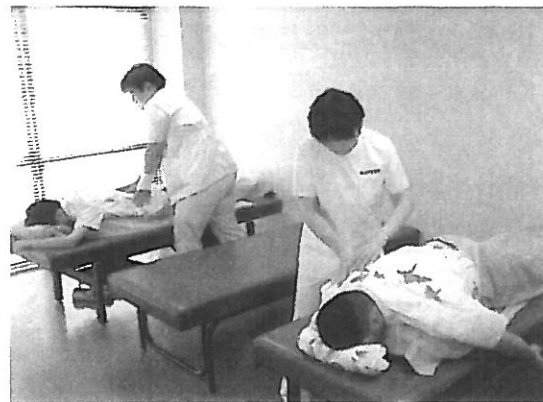
本校には、盲学校の職業課程である理療科があります。「理療」とは何でしょうか？

病院に行くと「理学療法科」というのがありますが、「理療」と「理学療法」は関係ありません。「理」とは治療の意味ですので、併せて「治療して体を整える」という意味になります。つまり、マッサージや鍼の治療を学ぶ課程のことです。

理療科には、「マッサージコース」と「マッサージ・はり・灸コース」があります。それぞれ、3年課程で、3年目に国家試験があり、合格すると免許を取得することができます。西洋医学や東洋医学の知識、マッサージや鍼などの技術の勉強をしますが、視覚にハンディーを持ちながらの勉強は大変な努力を必要とします。でも、生徒たちはよくがんばって勉強に励んでいます。

卒業後は治療院や病院に就職する人、ヘルスキーパーとなって会社に就職する人、自分で治療院を開業したりする人など様々ですが、たくさんの卒業生が社会で活躍をしています。

今後とも本校の教育にご理解とご協力をお願いいたします。



3月の聖句

信仰とは、望んでいる事柄を確認し、見えない事実を確認することです。昔の人は、この信仰ゆえに神に認められました（ヘブライ人への手紙 11章1節～2節）

未来はわたしたちにはわかりませんが、神は知ってくださっているのです。
信仰とは神を信頼して未来に向かっていくことです。

横浜訓盲学院の活動

■学校開放「お餅つき」

毎年恒例となりました“学校開放”の一環として行っているお餅つき。1月27日（土）当日は天候にも恵まれ、学校関係者はもちろん、地域からも大勢の方にお越しいただきました。小さなお子さんからお餅つきに慣れたおじいちゃんまで、多くの方にお餅つきを体験してもらいました。つきたてのお餅は大変好評で、昨年より多く用意したお餅が、あっという間になくなってしまいました。今年は児童生徒の保護者が協力して作った豚汁と当日ついたお餅の販売コーナーもあり、大変にぎわいました。



訓盲学院のお餅つきが、地域の皆さんに楽しんでいただける場になり、また学院や視覚に障害のある方のことを知ってもらえる機会になれば幸いです。

■節分の豆まき

2月2日（金）一足早い節分「豆まき」を普通部全員で行いました。今年は豆をまいて鬼退治をするだけでなく、ゲーム方式での「鬼たおしゲーム」で盛り上がりました。大きな赤鬼、青鬼めがけて、思い切りボールをぶつけて倒します。さあ、みなさんいかがでしたか？幼小グループの児童に感想を聞きました。

- 小1・Iさん：鬼たおしゲームと鬼の角が楽しかったな。あと、落花生を一人でむいて食べました。教頭先生が『福よこいこい、福よこい♪』って歌ったよ。
- 小1・Sくん：『おにはそと、ふくはうち』が楽しかった。福の神がおせんべいとチョコを持ってきてくれて、食べました。お豆も食べました。うまかった！！



■マラソン大会に向けて

普通部では、毎年「卒業記念思い出マラソン大会」を森林公園で行っています。お正月が終わると学校の周りを練習している姿を見かけることがあるかと思います。ぜひ、声援を送ってください。森林公園を1～2周、又は100m走、ウォーキング等、一人一人が力を出せるように種目を考えています。今年は、3月7日（水）9：20分開会です。当日の見学や応援をお待ちしています。



バザー・ご寄附のお礼

■PTAバザーのお礼

昨年11月18日(土)、好天に恵まれ盛況のうちに無事PTAバザーを開催する事ができました。当日は近隣の皆様をはじめ、多くの方々にご来場いただき、会場は終始活気にあふれていました。

生徒作品、クイックマッサージ、フリーマーケットなど各コーナーも好評で、担当する生徒、職員や販売員の掛け声にも力が入っていました。バザーの収益は学院の教育活動に有意義に利用させていただきます。暖かいご協力をどうもありがとうございました。

〈毎年お世話になっております〉



「わたみ」さん お好み焼き・焼きそば



お花の「タチバナ」さん

■ご寄附のお礼

18年10月～19年2月にかけて下記の方々よりご寄附をいただきました。ここにご報告させていただきますとともに心よりお礼申し上げます。

小岩井秀子様 鈴木吉雄様 田中信行様 高橋英理様 山西隆史様 斎藤幹一様 森田軍次様
榎並とし子様 正岡幸伸様 山中幸也様 萩中英子様 北村しの様 小島洋様 長谷川知之様
富田香様 清野和男様 ハービン・デリアス様 神奈川県眼科医会様 (株)有隣堂様
横浜関内ライオンズクラブ様 四つ葉会様 横浜YWCA様 関東学院野庭幼稚園様
日本キリスト教会横浜海岸教会様 横浜女学院中学高等学校様 桜ヶ丘幼稚園様
横浜三育幼稚園様 基督兄弟団横浜教会様 日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団篠原教会様
鵜沼めぐみルーテル幼稚園様 日本基督教団川崎境町教会様 横浜愛隣幼稚園様
日本基督教団横浜大岡教会様 中区保健推進活動員様 日本基督教団横浜指路教会様
チャーチ・オブ・ゴッド川崎キリスト教会様 日本基督教団清水ヶ丘教会様 田園江田幼稚園様
横浜学院幼稚園様 (他 匿名希望1件 順不同)

■ご協力のお願い

私どもの教育にご理解とご協力をお寄せ下さる皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

【賛助金】 個人 1,000円 法人 10,000円

(※数は問いません)

【お支払い方法】 ・郵便振替 加入者名 学校法人 横浜訓盲学院

座番号 00200-5-40861

【お問い合わせ】 横浜訓盲学院事務部 TEL045(641)2626



生徒募集と院外臨床

***** 平成19年度生徒募集 *****

- 募集定員（各部若干名）
 - ・幼稚部 ・小学部 ・中学部 ・高等部普通科
 - ・本科保健理療科 ・専攻科理療科
- 募集期間
 - ・普通科 二次募集 2月19日～3月7日
 - ・理療科 随時募集 3月12日まで
- お問い合わせ
 - ・普通部（幼・小・中・高普）
電話045-662-1710
 - ・理療科（本科保健理療科・専攻科理療科）
電話045-662-1833

***** 院外臨床実習のご案内 *****

院外臨床実習とは、学校臨床室以外の場所で生徒たちがおこなう実習です。

今年もみなさんのお近くに訓盲学院の生徒がマッサージにうかがいます。ぜひお出かけください。

- 3月 8日（木）麦田地域ケアプラザ
- 12日（月）鷺山竹之丸会館
- 13日（火）柏葉町内会館
- 15日（木）豆口台上町会館

時間：9時～12時 料金：無料

行事予定

- 卒業式・終了式 平成19年3月19日（月）
- 入学式・始業式 平成19年4月 9日（月）

理療科ミニコラム

思う

ツボ



最近、テレビや新聞で不二家のずさんな衛生管理体制が連日取り上げられ、生きる上で誰もが感じる「食の安全」について改めてその質が問われています。さて、平成18年度最後の思うツボは「医療の安全」についてマッサージ師の視点で考えてみました。

マッサージはその方法から「手技療法」という分類に属します。皆さんの身近でいうとカイロプラクティックや整体のようなものと同じということですね。その手技療法ですが、ここ数年社会問題になっていることがあるのです。それは、医学知識の無いものが違法にマッサージに類似した行為（施術）をし、骨折などの事故を起こす事件が増加していることです。

ご存じの方も多いと思いますが、マッサージやはり灸は3年間かけてあらゆる医学の勉強をし、国家試験に合格しなければなりません。一方、カイロプラクティックや整体は協会認定によりその資格が得られます。そのため、短期習得コースや半年コースなどにより浅い医学知識で即開業が出来るしまうこともあるのです。もうひとつの問題点は、過失があったときの補償問題です。通常、気胸や骨折などの医療過誤は補償が受けられますが、商売優先の治療院などでは補償を怠ることもあります。

多くの治療院の先生は、皆さん（患者さん）の健康を念頭に少しでも良くなって欲しいと願って施します。しかし、残念ながら事故も起こっています。その点だけは理解し「自己責任」で良い治療院を見つけて下さいね。